



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社プラザクリエイイト本社
 コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 康広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 黒部 一仁

TEL 03-3532-8812

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,891	12.0	522		522		542	
2019年3月期第2四半期	9,721	4.3	585		562		621	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 543百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 621百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	42.35	
2019年3月期第2四半期	48.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	12,024	1,664	13.8	129.84
2019年3月期	13,392	2,297	17.2	179.22

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,664百万円 2019年3月期 2,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		7.00	7.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想の修正の有無: 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	1.1	250	5.4	250	0.0	150	76.0	11.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	13,836,258 株	2019年3月期	13,836,258 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,016,701 株	2019年3月期	1,016,701 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	12,819,557 株	2019年3月期2Q	12,844,496 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは引き続き、モバイル事業の継続的成長と、パレットプラザをはじめとしたプリント事業の構造変革に積極的に取り組んで参りました。

モバイル事業におきましては、外部環境の大きな変化を好機ととらえ、出店を推し進めるなかで、店舗数拡大に伴う販売台数の積み上げなど堅調に推移したほか、1ユーザーあたりの単価の上昇が業績に寄与いたしました。また、出店数に対応する人員確保、ならびに、質の高いサービスを継続して提供できるよう採用活動を強化してまいりました。

プリント事業におきましては、構造改革の一環として取り組んでおりますパレットプラザ事業の直営店からのフランチャイズ化が、当第2四半期連結累計期間にて121店舗となり、一層の生産性の向上および組織のスリム化を実現してまいりました。

2018年秋より展開しております『つくるんです®』ペーパークラフトシリーズにおいては、販売開始から約一年で、外販取引先が42法人、取扱店舗が258店舗となり、シリーズ合計出荷数が、20万個を突破致しました。今後も『つくるんです®』ブランドを新たな当社の収益の柱とすべく、マーチャンダイジングと製品開発をさらに強化してまいります。

その他、オンラインメニューの充実や、より広い「デジタルプリント」へと領域を拡大することを目指し、“小売業”から“企画会社”への業態転換を名実ともに推し進めて参りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、108億91百万円（前年同期比12.0%増）となりました。利益面では、営業損失5億22百万円（前年同期：営業損失5億85百万円）、経常損失5億22百万円（前年同期：経常損失5億62百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失5億42百万円（前年同期：親会社株主に帰属する四半期純損失6億21百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別における概況と業績は次のとおりであります。

①プリント事業

当第2四半期連結累計期間のプリント事業においては、パレットプラザの直営運営事業から卸売り事業への移行によって売上高は30億5百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント損益は5億25百万円の損失（前年同期：6億26百万円の損失）となりました。

②モバイル事業

当第2四半期連結累計期間のモバイル事業においては、店舗数拡大に伴う販売台数の積み上げなど堅調に推移したほか、1ユーザーあたりの単価が業績に寄与し、売上高は78億85百万円（前年同期比17.8%増）、店舗数の増加に伴う原価及び人件費等のコストの増加などがありましたが、セグメント利益は27百万（前年同期比：3.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産の額は120億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億67百万円の減少となりました。主な要因は、商品及び製品が5億71百万円、現金及び預金が3億31百万円、受取手形及び売掛金が2億50百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債の額は103億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億34百万円の減少となりました。主な要因は、長期借入金が7億27百万円増加し、支払手形及び買掛金が6億64百万円、短期借入金が3億93百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の額は16億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億33百万円の減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失5億42百万円、配当金の支払額89百万円などにより利益剰余金が6億32百万円減少したことなどによるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の17.2%から13.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億31百万円減少し、8億21百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ収入が1億85百万円増加し5百万円の収入（前年同期1億80百万円の支出）となりました。主な要因は、たな卸資産の増減による収入の増加5億19百万円、仕入債務の増減による支出の増加4億97百万円、などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ支出が21百万円増加し3億69百万円の支出（前年同期3億48百万円の支出）となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出の増加28百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ収入が7億21百万円増加し32百万円の収入（前年同期6億88百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の借入れによる収入の増加8億50百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、2019年5月14日公表の業績予想に変更はございません。今後、何らかの変化が生じた場合は、適時適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,153,745	821,838
受取手形及び売掛金	2,179,030	1,928,761
商品及び製品	1,807,747	1,236,679
原材料及び貯蔵品	146,284	165,318
その他	1,230,873	1,016,973
流動資産合計	6,517,681	5,169,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,486,294	2,646,894
減価償却累計額	△993,224	△1,003,208
建物及び構築物（純額）	1,493,070	1,643,686
機械装置及び運搬具	2,158,757	2,084,719
減価償却累計額	△2,027,000	△1,960,407
機械装置及び運搬具（純額）	131,756	124,312
土地	1,511,248	1,511,248
リース資産	2,013,334	2,019,145
減価償却累計額	△977,005	△1,158,347
リース資産（純額）	1,036,329	860,798
その他	999,860	1,002,400
減価償却累計額	△728,771	△719,224
その他（純額）	271,089	283,176
有形固定資産合計	4,443,495	4,423,221
無形固定資産		
のれん	71,091	66,483
リース資産	191,380	196,737
その他	219,585	211,754
無形固定資産合計	482,057	474,975
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,655,796	1,672,527
その他	305,684	296,870
貸倒引当金	△12,289	△12,289
投資その他の資産合計	1,949,191	1,957,107
固定資産合計	6,874,743	6,855,304
資産合計	13,392,425	12,024,876

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,858,296	1,194,198
短期借入金	3,561,635	3,167,668
リース債務	488,758	429,724
未払法人税等	12,773	6,386
賞与引当金	123,281	120,928
その他	1,297,565	1,104,915
流動負債合計	7,342,310	6,023,821
固定負債		
長期借入金	2,196,762	2,924,032
リース債務	966,397	817,681
資産除去債務	208,017	217,831
退職給付に係る負債	96,534	91,953
長期預り保証金	238,696	231,127
その他	46,194	53,975
固定負債合計	3,752,602	4,336,601
負債合計	11,094,912	10,360,423
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,228,496	1,228,496
利益剰余金	1,290,226	657,609
自己株式	△322,509	△322,509
株主資本合計	2,296,213	1,663,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,299	856
その他の包括利益累計額合計	1,299	856
純資産合計	2,297,512	1,664,452
負債純資産合計	13,392,425	12,024,876

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,721,571	10,891,168
売上原価	6,574,724	7,326,723
売上総利益	3,146,846	3,564,445
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	357,962	618,080
給料手当及び賞与	1,006,399	1,042,527
賞与引当金繰入額	125,722	121,008
雑給	487,541	409,840
賃借料	612,885	571,831
のれん償却額	23,271	24,632
その他	1,118,373	1,299,361
販売費及び一般管理費合計	3,732,155	4,087,283
営業損失(△)	△585,308	△522,838
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,410	1,075
協賛金収入	42,778	23,356
償却債権取立益	1,800	6,500
その他	14,602	8,045
営業外収益合計	60,592	38,977
営業外費用		
支払利息	34,550	36,491
その他	3,281	2,495
営業外費用合計	37,831	38,987
経常損失(△)	△562,547	△522,847
特別利益		
固定資産売却益	12,615	2,289
受取補償金	—	34,000
特別利益合計	12,615	36,289
特別損失		
減損損失	49,893	26,643
店舗閉鎖損失	2,805	18,295
違約金	15,000	—
特別損失合計	67,699	44,939
税金等調整前四半期純損失(△)	△617,631	△531,498
法人税、住民税及び事業税	6,610	6,386
法人税等調整額	△2,569	4,995
法人税等合計	4,040	11,381
四半期純損失(△)	△621,672	△542,880
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△621,672	△542,880

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）
四半期純損失（△）	△621,672	△542,880
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△264	△443
その他の包括利益合計	△264	△443
四半期包括利益	△621,937	△543,323
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△621,937	△543,323
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△617,631	△531,498
減価償却費	361,884	377,079
減損損失	49,893	26,643
のれん償却額	23,271	24,632
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,912	△4,581
受取利息及び受取配当金	△1,410	△1,075
支払利息	34,550	36,491
固定資産売却損益(△は益)	△12,615	△2,289
受取補償金	—	△34,000
売上債権の増減額(△は増加)	534,838	250,268
たな卸資産の増減額(△は増加)	32,812	552,033
仕入債務の増減額(△は減少)	△166,313	△664,097
その他	△369,383	△9,608
小計	△133,016	20,000
利息及び配当金の受取額	1,410	1,072
利息の支払額	△35,591	△37,074
補償金の受取額	—	34,000
法人税等の支払額	△13,218	△12,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	△180,416	5,225
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△312,382	△266,945
有形固定資産の売却による収入	19,999	3,326
無形固定資産の取得による支出	△70,140	△98,952
その他	14,067	△7,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△348,456	△369,997
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	179,170	△250,002
長期借入れによる収入	650,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,220,483	△916,695
社債の償還による支出	△55,000	—
自己株式の取得による支出	△26,701	—
配当金の支払額	△89,614	△89,171
リース債務の返済による支出	△210,454	△259,621
セール・アンド・リースバックによる収入	84,716	48,355
財務活動によるキャッシュ・フロー	△688,366	32,865
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,415	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,218,653	△331,906
現金及び現金同等物の期首残高	1,795,026	1,153,745
現金及び現金同等物の四半期末残高	576,372	821,838

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント事業	モバイル事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,027,249	6,694,322	9,721,571	9,721,571	—	9,721,571
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,027,249	6,694,322	9,721,571	9,721,571	—	9,721,571
セグメント利益又は損失(△)	△626,573	26,228	△600,345	△600,345	15,037	△585,308

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額15,037千円には、セグメント間取引消去額700千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△184,862千円及び当社とセグメントとの内部取引消去額199,200千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第2四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「プリント事業」において24,630千円、「モバイル事業」において25,263千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント事業	モバイル事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,005,554	7,885,614	10,891,168	10,891,168	—	10,891,168
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,005,554	7,885,614	10,891,168	10,891,168	—	10,891,168
セグメント利益又は損失(△)	△525,233	27,212	△498,021	△498,021	△24,817	△522,838

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△24,817千円には、セグメント間取引消去額1,905千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△179,002千円及び当社とセグメントとの内部取引消去額152,280千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第2四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「プリント事業」において21,012千円、「モバイル事業」において5,631千円であります。